

各位

会 社 名 E・Jホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 小谷 裕司 (コード番号 2153 東証プライム市場)

「環境省令和5年度バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業」への参加について

E・Jホールディングス株式会社は、環境省の実施する「バリューチェーン全体での脱炭素化推進モデル事業」の参加企業に選定されました。

この事業は、「GX実現に向けた基本方針」の中で2050年までのカーボンニュートラル実現のためにサプライチェーン全体でのGXの取り組みが不可欠とされ、同じバリューチェーン(VC)上に活動する大企業から中堅・中小企業を含めた企業間連携により脱炭素経営のステップアップを図る取り組みです。

E・Jグループは、気候変動を含む環境課題への対応を重要な経営課題の一つと認識し、長期 ビジョンの基本方針のひとつに「環境負荷軽減対応の強化」を掲げ、第5次中期経営計画の初年 度である2021年5月期より、パリ協定の「1.5°C目標」達成に向けて取り組んでおります。

選定された 5 社のなかで建設コンサルタント業界では唯一当社が今回のモデル事業へ参加することになりました。専門技術サービス業である当業界にとって、サプライチェーンに係る脱炭素化は難しい課題ではありますが、この取り組みを機に、建設コンサルタント業界の先駆けとして、サプライチェーン全体でより精度の高い CO_2 排出量の推定方法と、それを踏まえた炭素化に向けて、本モデル事業での構成企業との協働・連携により持続可能な社会の実現に貢献することを目指します。

- ■環境省令和5年度バリューチェーン全体での脱炭素推進モデル事業
 - ・環境省プレスリリース

(https://www.env.go.jp/press/)

本件に関する問合せにつきましては、下記へお願いいたします。

E・ J ホールディングス株式会社 取締役企画本部長 金 声漢 (TEL 086-252-7520)